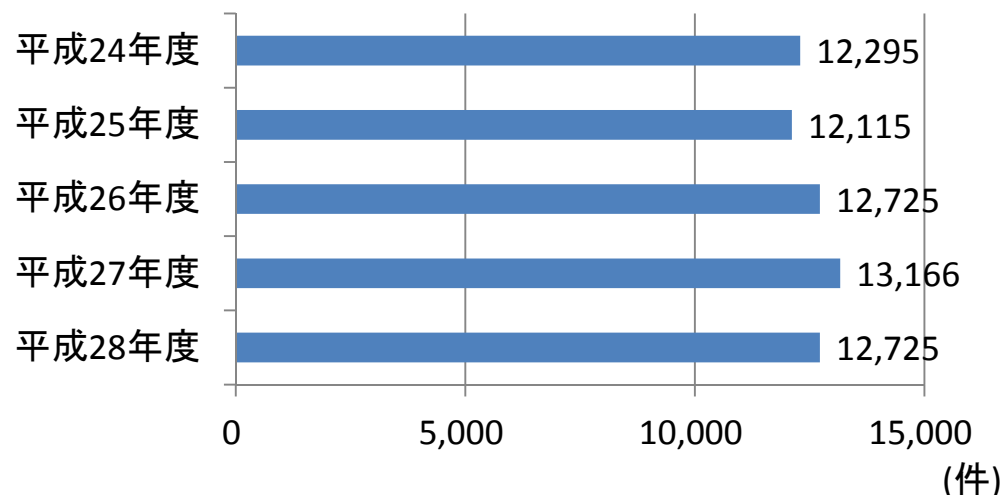




4 初回入院患者数

解説	新規に入院診療を行う患者数を示す指標です。入退院を繰り返すことが多い疾患(化学療法など)を数えた入院患者数では、病院に新規の治療で入院した患者数を反映しません。本項目は、より多くの患者に新たに入院医療を提供していることを表現する指標です。医学部附属病院において、平成26年度から平成28年度にかけて年々件数が増加しており、地域において積極的に急性期の入院医療を提供している姿が示されていると考えられます。												
実績	 <table><thead><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成24年度</td><td>12,295</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>12,115</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>12,725</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>13,166</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>12,725</td></tr></tbody></table>	年度	件数	平成24年度	12,295	平成25年度	12,115	平成26年度	12,725	平成27年度	13,166	平成28年度	12,725
年度	件数												
平成24年度	12,295												
平成25年度	12,115												
平成26年度	12,725												
平成27年度	13,166												
平成28年度	12,725												
定義	対象年度1年間の入院患者のうち、入院日から過去1年間に自院での入院履歴が無い入院患者数です。(例：平成28年9月1日に入院した症例の場合、平成27年9月1日～平成28年8月31日までの間に自院入院が無い場合を過去一年間「入院無し」と判断します。)診療科単位ではなく、病院全体として入院履歴の無い場合は該当します。保険診療、公費、労災、自動車賠償責任保険に限定し、人間ドック目的の入院は除きます。												